

本年もよろしくお願ひします



鹿児島地方本部
執行委員長 江口 洋一

組合員・家族の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、お客さまの生命・財産をお預かりしながら、日々、安全・安定輸送に対して奮闘されていることに敬意を表します。

また、日頃より鹿児島地方本部の運動や諸活動に、ご理解とご協力をいただきておりますことに対しまして、改めて御礼を申し上げます。

JR九州など三島貨物に対する、税制優遇措置の延長に対して尽力をいただいた、民主党は、前年暮れの衆議院選挙に続き、7月の参議院選挙においても、改選議席数の44議席から17議席へと、その数を大幅に減らし惨敗を喫しまし

た。その結果、自民党が衆議院で294議席、参議院で115議席を有する巨大政党となり、第二次安倍内閣の下、「大胆な金融政策」・「機動的な財政政策」・「民間投資を喚起する成長戦略」から成る「アベノミクス」を掲げ、経済界を巻き込みながら、期待感を誘導し景気回復を強調しておりますが、一部企業や特定の人のみが恩恵を受け、労働者をはじめとする勤労者や地方を切り捨てにするような政治が強行されてきております。

解散がない限り、約3年間、国政選挙は実施されませんが、私たちが掲げている政策課題の解決はもちろんだ、安倍内閣の独裁的な政権に待ったをかけるためにも、まずは嬉野・始良市議会選挙に必勝を期し、次期

国政選挙までに、地方自治体において、しっかりとした足場固めをすることが重要であります。

JR九州におきましては、クルーズトレイン「なつつ星in九州」も関係社員・組合員の皆様の懸命な努力により、10月15日運行を開始しましたが、年末手当交渉におきましては、この間の会社施策への協力を考慮したとは思えないような結果となりました。

今後は会社が目指している株式上場に相応しい、労働条件の確立とJR九州労組が取り組んでおります、制度・政策や賃金をはじめとする諸労働条件の改善について、経験豊かな先輩方の知恵を借りながら、若い組合員の皆様が自分たちの将来を築きあげられるよう



に、本部・地本・分会が一体となった取り組みを進め、これからの労働組合を築き上げていく一年となりますように、皆さまと共に奮闘して参ります事を決意し、この一年が皆さまにとって良い年でありますことを、ご祈念申し上げます。

初詣ガイド



鹿児島 『霧島神宮』
三が日の参拝者数
約 34 万 5000 人



宮崎 『青島神社』
三が日の参拝者数
約 13 万 5000 人